



まん せん

月 泉 (7, 8月号)



Monthly News of Semboku High School

SGH課題研究発表会を終えて

首席 池ノ上 大輔

6月8日（金）にSGH課題研究発表会が本校で開催されました。国際文化科全員がグローバル課題研究Ⅰを2年生から始め、国連が提唱する17のSDGs（持続可能な開発目標）から各自の研究テーマを選んで自分の興味関心のある身近な研究課題に落とし込みました。

第1部でのポスターセッションでは、約1年間かけて研究してきた内容をいかに簡潔に情熱的に聴衆へ伝えるかという「要約力」と「プレゼンテーション能力」を意識して発表できました。

第2部ではルーブリック評価に基づいた選考会で勝ち抜いた3組が口頭発表を行いました。

- ① ペット産業の裏側をえぐり、命の尊さを説くだけでなく、その上でペット産業を命の売買でない形でビジネス展開を実際に行っている業者とのやり取りから鋭い展望を示した班。
- ② 本当の意味での教育とは何か？アクティブラーニングという言葉の独り歩きを阻止すべく、「モチベーションを上げるための仕掛け作り」を具体的に中学校での出前授業の経験を活かし提案した班。
- ③ すべての人が「ありのままの自分で」生きていくために必要なものを、決して個人の心の在り方を正すという在り来たりな結論ではなく、行政の在り方にまで言及し、堺市長との面談を実現した班。

3班とも、堂々と、深く探求した内容と自らの考察を発表しました。頭でっかちにならず、アクションで得た経験から出る、リアルな意見でした。

6月23日（土）に開催された、SSH課題研究発表会においてもSGHから1班招待されて発表しました。「食べられる食器を使用することで、ごみの削減と予算の削減」というテーマで、「環境をビジネスする」ことを発表してくれました。当初は「グローバル」という大きな大きな言葉に圧倒され、小さな小さな自分たちに何ができるか少し戸惑ったこともあったかもしれませんが、しかし、課題と向き合い、アクションプランを立て、実際にアクションを行うことで、「世界のためにできること」が実は「身近なことから突き上げる影響力」であることに気付けたのではないのでしょうか。それこそが、”Think Globally, Act Locally!”の神髄なのだと思います。これからたくさんの課題研究や問題解決活動を、大学や、企業などで行うことになります。遠くばかりを見るのではなく、足元をまず見てください。一番近くにいる人を幸せにできない者は、世界中の人を救うことはできません。



SGH課題研究発表会の様子



7・8月行事予定

[7月]

- 3日(火) * A週火1～5限
- 4日(水) * A週水1・4・5限
- 5日(木) ～11日(水) 1学期期末考査
- 6日(金) PTA大学見学会
- 9日(月) スタッディーツアー保護者説明会(2年)
- 11日(水) 薬物乱用防止教室(1年), 緊急処置講習会
- 12日(木) ～20日(金) 短縮授業
- 12日(木) * A週月1～2限 進路HR(2年), 夏合宿前検診, 大学訪問研修(～27日)
- 13日(金) * A週金3～5限
- 17日(火) * B週木4限, 授業アンケート, 答案返却
- 18日(水) * B週月1～3限
- 20日(金) * B週金3限, 大掃除, 終業式
- 21日(土) ～8月4日(土) オーストラリアシドニー語学研修
- 21日(土) ～8月5日(日) カナダバンクーバー語学研修
- 23日(月) ～7月26日(木) 個人懇談(3年生)
- 30日(月) ～7月31日(火) サイエンスツアー
- 30日(月) ～8月5日(日) SSH & SGH 合同ボルネオ海外研修

[8月]

- 8日(水) ～ 9日(木) SSH全国発表会
- 24日(金) 補充授業(3年)市大理科セミナー(1年総科)
- 27日(月) 始業式, 全学年補充授業(～31日)
- 28日(火) * A週火1・4・5限
- 29日(水) * A週月4・5+HR, 英単語コンクール(1・2年)
- 30日(木) ～31日(金) 大学訪問研修発表会

*は時間割が変更されている日です。

<参考> 9月7日(金)～8日(土) 高校祭(文化の部)

5・6月の行事から
台湾国立中壢高級中学校来校(5月25日)
SGH課題研究発表会(6月8日)<表面>
高大連携講座(6月2・3・9日)
SSH課題研究発表会(6月23日)

台湾国立中壢高級中学校来校



高大連携講座

SSH課題研究発表会